

「大学のふるさと」活動

平成29年8月4日(金)

資料提供

※西牟婁振興局同時提供



Smart and Human
摂南大学 

摂南大学生がすさみ町を元気にする夏

- 築114年旧小学校木造校舎ビデオ上映会、忍者キャンプ・柱松祭り -

平成22年からすさみ町の活性化に貢献したいと活動を展開している摂南大学生。平成26年秋からは和歌山県「大学のふるさと活動」として、すさみ町と摂南大学が協定調印し、活動を継続展開しています。今年の夏も、学生らが復活に協力した祭りへの参加、大阪とすさみ町の子どもたちを対象とした忍者キャンプ等、学生が頑張ります！今年は歴史的価値のある廃校舎も紹介します！

大己(たいぎ)小学校校舎について ビデオ上映会

●日程：平成29年8月8日(火)
13:30~15:00

※ビデオ上映会約35分、茶話会(無料)

●場所：防己(つづら)集会場



旧大己小学校校舎は、築後114年に及びます。石垣の上に立つ構造も珍しく、景観構成要素としてもきわめて重要であると捉え、摂南大学理工学部住環境デザイン学科の本多友常教授(専門分野:建築計画・設計)が2014年度以降実測調査活動を行い、木造校舎の原型を現代にとどめるものとして和歌山県下最古の建造物であるということが分かりました。地域資産として貴重なこの建造物の記録としてビデオ収録を行い、集落にて上映会を行います。

忍者キャンプ・自然体験型夏休み工作教室

●日程：平成29年8月15日(火)~18日(金)
(入寮式16:00~) (閉会式9:10)

●場所：旧佐本小学校体育館・グラウンド

摂南大生が大阪とすさみ町の子どもたちと4日間、山間部の廃校となった小学校で共同生活を行います。夏休み工作教室や忍者修行(昔遊び・川遊び・人間関係構築トレーニング)、キャンプファイアーなどの活動を行い、児童の主体性や協調性、コミュニケーション能力等を育みます。



佐本川柱松祭り

学生が復活に協力!

●日程：平成29年8月16日(水) 16:00~
●場所：旧佐本小学校体育館・グラウンド

すさみ町佐本地域で220年以上続く無病息災を願う伝統の盆行事です。高齢化や過疎化などにより休止されていましたが、2012年、同町と地域活性化活動を進めていた摂南大生が、地元住民の指導を受けて松明づくりや柱立てなどの復活に協力し、以降毎年参画しています。



担当	県	すさみ町	摂南大学
	移住定住推進課 小倉	地域未来課 水上	研究支援・社会連携センター 小出
電話	073-441-2930	0739-55-4801	携帯080-5716-3789